

# Triangle

平成26年7月7日 発行

制作 中高一貫教育事務局

## 発刊に際して

三方・美浜両中学校の生徒・保護者の皆さん、こんにちは。三方・美浜両中学校と美方高校との間で進めている連携型中高一貫教育について理解を深めていただくため、状況報告も含め、この通信を発行させていただきます。

“中高一貫教育のビジョンと目標”が下に書かれていますが、この制度は、連携クラスの生徒だけでなく、三方・美浜両中学校のすべての生徒にプラスになるよう、さらには地域の教育に貢献することを目的としています。

美方高校としては、連携クラスの生徒をはじめ、より多く地元中学校出身者を受け入れ、進路の実現をサポートしていきます。この地域の生徒を地域の学校で育てるということを、この制度をより充実させることで実現させたいと考えています。

皆様にご理解いただけるよう、また、ご意見等もいただけるよう、何号かの発行を考えています。よろしくお願いいたします。

三方・美浜地域中高一貫教育・研究委員会委員長  
美方高校長 藤田盛一

## 中高一貫教育のビジョンと目標

### <ビジョン>

幅広い学力の向上を通して、高度に科学技術が発展した21世紀の国際社会に通用する人材の育成を目指します。

○中高一貫教育の導入によって、連携クラスの生徒だけでなく、すべての生徒にプラスになるように取り組みます。

○「地域の生徒は地域で育てる」を合い言葉に、中・高の教職員の協力体制で取り組みます。

### <具体的目標>

- 1 将来に対する目的意識の育成
  - ・ 将来を見据えての一人ひとりに応じた進路指導
  - ・ 将来の夢や希望をはぐくむための社会体験やガイダンス
- 2 より確かな学力の定着
  - ・ 特色あるクラス編成
  - ・ 中高教員の協力による、よりきめ細やかで質の高い授業
- 3 豊かな社会性・人間性の育成
  - ・ 中高合同の学校行事や部活動などを通して育てるたくましさ・思いやり・感動する心



## 連携 OB 生徒からの言葉

☆ 今回、美方高校に教育実習生として実習中の、連携 1 期生（平成 22 年度美方高校卒業）の 3 名の先輩より「中学校時代、高校時代、大学時代に自分がどういう経験をして、どのように考えていたか」についてコメントをいただきました。

## 1 中学校時代について

基本的に、高校の先生の授業のときは、教科書外の範囲だったので、他の教科に比べて、数学と英語の普通の授業ペースが速かったです。授業+αの勉強ができたことで、実際に高校に入学してからも、授業についていけなくなるということもありませんでした。しかし、本当に大切なのは高校に入学してからだと思います。高校入試が簡便になる分、がんばらないと次の大学入試で苦勞をします。私自身は、連携クラスに入っていたおかげで、中学から高校への不安はまったくなかったのでよかったと思っています。

## 2 高校時代について

私は高校生のとき、1 ホームで大学進学に向けた学習を進めながら、新聞部、そして校外でのスポーツ活動を両立していました。部活動を続けながら、学習に取り組むことは非常に大変でした。しかし、勉強や部活動をするときは集中して、息抜きは思い切りよくメリハリのある生活を心がけて、希望の進路を達成することができました。高校 3 年間、共にがんばり続けた 1 ホームの友人とは、今でも頻繁に交流があるほど、親密な仲となっています。

## 3 大学時代、それから…

私は、中高一貫連携クラスの第 1 期生として、美浜中学校から美方高校に入学しました。多くの貴重な経験を経て、現在、日本大学文理学部体育学科に在学しています。今後は、今年の福井県の教員採用試験を受験し、また美方高校に戻ってこられるよう更なる向上を目指していきます。大学ボート最後の全日本大学選手権で優勝して、悔いのない学校生活を送ろうと思います。